

## ●市債残高

◎年度ごとの推移（一般会計）

| 区 分         | 20年度        | 21年度        | 22年度        |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 市債借入額       | 52億7,630万円  | 55億円        | 51億8,420万円  |
| 公債費         | 85億8,925万円  | 86億9,979万円  | 87億1,286万円  |
| 市債残高        | 763億8,075万円 | 741億8,051万円 | 719億2,021万円 |
| 市債残高(健全化計画) | 791億円       | 777億円       | 756億円       |

※市債借入額、公債費は当初予算額(一時借入金は除く)

※市債残高の21年度、22年度は見込額

## ●基金残高

◎年度ごとの推移（一般会計）

| 区 分       | 20年度        | 21年度        | 22年度       |
|-----------|-------------|-------------|------------|
| 財政調整基金    | 44億 809万円   | 48億 569万円   | 38億 43万円   |
| 減債基金      | 14億2,832万円  | 11億8,636万円  | 11億8,992万円 |
| 特定建設事業基金  | 12億7,159万円  | 13億6,656万円  | 13億7,342万円 |
| その他特定目的基金 | 59億 692万円   | 60億1,331万円  | 59億3,690万円 |
| 合 計       | 130億1,492万円 | 133億7,192万円 | 123億 67万円  |

※21年度、22年度は見込額

## ●入湯税および都市計画税の充当事業

|     |              | (単位：千円) |  |
|-----|--------------|---------|--|
| 入湯税 | 事業名          | 充当額     |  |
|     | 1. 消防施設等整備事業 | 4,900   |  |
|     | 2. 観光施設整備事業  | 5,500   |  |
|     | 3. 観光振興事業    | 106,300 |  |
|     | 合 計(税額)      | 116,700 |  |

|       |              | (単位：千円) |  |
|-------|--------------|---------|--|
| 都市計画税 | 事業名          | 充当額     |  |
|       | 1. 土地区画整理事業  | 160,141 |  |
|       | 2. 街路事業      | 56,203  |  |
|       | 3. 公園事業      | 148,715 |  |
|       | 4. 下水道事業     | 86,462  |  |
|       | 5. その他都市計画事業 | 62,138  |  |
|       | 6. 公債費       | 150,341 |  |
|       | 合 計(税額)      | 664,000 |  |

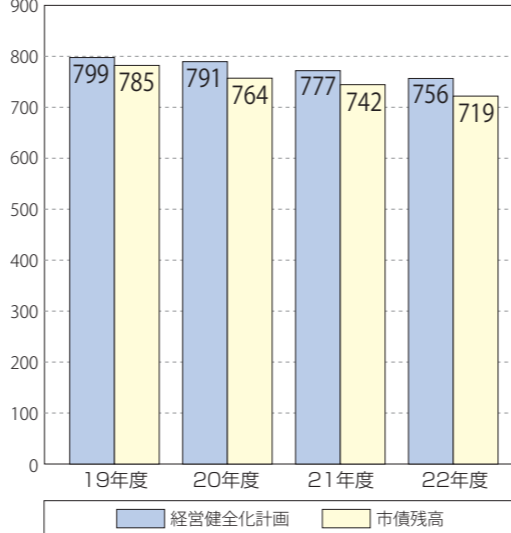
※入湯税は環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設、観光施設、消防施設などの整備および観光の振興に要する費用に充てるため、鉱泉浴場における入湯に対し、入湯客に課す目的税です。

※都市計画税は都市計画事業(道路・公園・下水道)または土地区画整理事業に要する費用に充てるため、都市計画法による都市計画区域内の一部の土地または家屋に課す目的税です。

### 【用語解説】

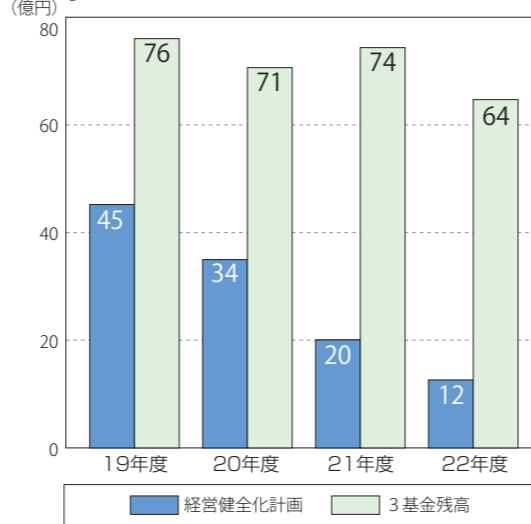
|         |   |
|---------|---|
| 自主財源    | ：市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料など自主的に収入ができる財源で、行政活動の自主性と安定性を確保できるかどうかの尺度になるもの |
| 依存財源    | ：地方交付税、国庫支出金、県支出金など、国、県から定められたり、割り当てられたりするもの                        |
| 義務的経費   | ：歳出のうち、その支出が義務付けられ、任意に削減できない経費で、極めて硬直性の強い経費                         |
| 人件費     | ：職員給、議員報酬、各種委員報酬、退職手当負担金など  |
| 扶助費     | ：生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などにに基づき支出する経費                                     |
| 公債費     | ：市債の元利償還金および一時借入金利息の合計額   |
| 投資的経費   | ：支出の効果が資本形成に向けられ、道路建設や学校建設など将来に残るものに支出される経費                         |
| 普通建設事業費 | ：道路、橋りょう、学校、庁舎など公共用または公用施設の新増設などの建設事業に要する経費                         |
| 物件費     | ：消費的性質の経費で、賃金、旅費、交際費、需用費、役務費、備品購入費、報償費、委託料、使用料及び賃借料など               |
| 維持補修費   | ：市が管理する公共用施設などの効用を保全するための経費   |
| 繰出金     | ：一般会計と特別会計または特別会計相互間において支出される経費                                     |

(億円) 市債残高



## ●財政調整に活用可能な3基金残高

【財政調整基金・減債基金・特定建設事業基金の計】



## ●市税の内訳

| 区 分       | 22年度        | 21年度        | 増 減 額      | 増減率   |
|-----------|-------------|-------------|------------|-------|
| 市 民 税     | 51億2,600万円  | 55億5,100万円  | △4億2,500万円 | △7.7% |
| 固 定 資 産 税 | 73億2,361万円  | 71億7,104万円  | 1億5,257万円  | 2.1%  |
| 軽 自 動 車 税 | 3億 円        | 2億8,900万円   | 1,100万円    | 3.8%  |
| 市 た ば こ 税 | 7億1,000万円   | 7億1,400万円   | △400万円     | △0.6% |
| 都 市 計 画 税 | 6億6,400万円   | 6億4,300万円   | 2,100万円    | 3.3%  |
| そ の 他     | 1億1,671万円   | 1億2,001万円   | △330万円     | △2.8% |
| 合 計       | 142億4,032万円 | 144億8,805万円 | △2億4,773万円 | △1.7% |

## ●市民一人あたりの予算（一般会計）

霧島市の平成22年度一般会計当初予算の総額503億7千万円を平成22年2月1日現在の人口128,472人で計算した、市民一人あたりの予算額は、次のとおりとなっています。

特に、児童、高齢者、障がい者の福祉のための予算(民生費)や、これまでに施設整備のために借りたお金の返済のための予算(公債費)、そのほか、総務費、教育費などが主な予算となっています。平成21年度と比較すると、ごみやし尿の処理、健康増進のための予算(衛生費)などが増額、道路や公園、公営住宅の整備などの予算(土木費)などが減額となり、市民一人あたりの予算額は、392,070円(対前年度比7,101円の増)となります。



**民生費**  
**125,970円**

(対前年度 16,272円増)  
児童、高齢者、障がい者の福祉推進などに

**公債費**  
**67,819円**

(対前年度 50円増)  
これまでの施設整備などで借りたお金の返済に

**総務費**  
**50,576円**

(対前年度 109円増)  
総務管理、財産管理、企画調整、地域振興、税務事務などに

**教育費**  
**39,450円**

(対前年度 9,092円減)  
学校の管理運営や施設整備および生涯学習の推進などに

**土木費**  
**37,214円**

(対前年度 4,787円減)  
道路、公園、公営住宅の整備などに

**衛生費**  
**28,570円**

(対前年度 886円増)  
ごみ、し尿の処理や健康増進事業などに

**農林水産業費**  
**16,723円**

(対前年度 2,850円増)  
農業、林業、畜産業、水産業の振興などに

**消防費**  
**14,900円**

(対前年度 816円増)  
消防活動や救急業務などに

**その他**  
**10,848円**

(対前年度 3円減)  
商業、観光の振興および市議会運営、災害復旧などに